

みなみかぜ

編集発行 横須賀市立北下浦小学校 福島 淳

〒239-0842 横須賀市長沢1-29-1

Tel: (046) 848-0037

Fax: (046) 848-0386

E-mail: admini@kitashitaura-e.yknet.ed.jp



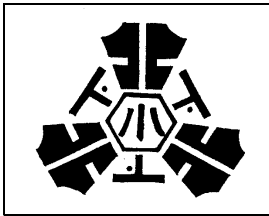
学校教育目標 (目指す子ども像)

明るく健康な子 よく考える子 心豊かな子 仲よく行動する子

創立記念日によせて

5月12日(木)は、本校の創立記念日です。

明治34年(1091年)に現在地に「三浦郡北下浦村尋常高等北下浦小学校」として開校してから121回目の創立記念日を迎えます。現在までの卒業生は、8890名。小学校の歴史とともに受け継いできた校章と校歌についてお話をしたいと思います。



現在の校章 (昭和25年制定)

6角ますの中に小学校の「小」、三方に北下浦の「北」この北は、万年筆のペン先型に構えて学業の発展を表現しています。そして、三つの北の字を下浦の「下」で結んでいます。

全体の形は、かぶとと5月の大空に竜のように威勢よく泳ぐ鯉のぼりの矢車を象徴しています。

戦後の混乱の中、精神的に不安定になった子どもたちの気持ち希望の持てる新しい世の中にしようという思いから創り直されたもので、今の私たちの思いにも通じるところを感じます。

本校の校歌は昭和25年(1950年)初めて誕生したもので、創立以来戦前も戦後も全くなかったようです。当時の第14代校長 藤平威治氏 (昭和22年5月31日~昭和27年5月1日在職) が、終戦後の不安定な風習の中で、北下浦の美しい自然の中に若き命がすすくと育ちゆく自己の姿を静かに認識し、郷土の誇り、学校の誇りを胸に感じさせ、学習の意欲を高揚させたいとの思いからうまれたものだそうです。

<p>あ今日明あ織無むい翔か希望富士雲く あ日のの成なに我わ我れせ翼の望士紅 下学文ぶんす放は等ら紀の天あか 浦び化虹ののこの風を地か にをのの空のを呼ぶををる 我われいそしまむ 等らそしまむ 学まなひや 舎や</p>	<p>二、 あ今日明あ織無むい翔か希望富士雲く あ日のの成なに我わ我れせ翼の望士紅 下学文ぶんす放は等ら紀の天あか 浦び化虹ののこの風を地か にをのの空のを呼ぶををる 我われいそしまむ 等らそしまむ 学まなひや 舎や</p>	<p>一、 北斗沈みて 光ぎよせば 三つ磯松輪 平和を描く いざ我等 面は屈きて 無限の智慧と 満ちたがわぬ 今日干たがわぬ あ日の学びに あ北下浦に 我われはげまなむ 等らまなむ 学まなひや 舎や</p>	<p>北下浦小学校校歌 吉原俊雄 作詞 月岡忠三 作曲</p>
---	--	---	---

軽快なテンポと旋律・・・朝会では、北小の子どもたちの歌声が一日も早く学校中に響きますように、時代や世の中の状況は変わっても、子どもの成長を祈り、未来を願う気持ちは変わりません。この校章と校歌、平穏な日々。大型連休の合間の五月の初日は、五月晴れの朝となりました。大きな声であいさつをしてくれる子どもたちの毎日の笑顔を今日からも大切にしていきたいと思ひます。



☞始業式・着任式

雨も降らず、外で無事に行うことができました。話を聴く姿勢も1年間の最初として素晴らしいものでした。担任の先生の発表では様々な思いが見え隠れしていました。

入学式☞

小さいけれど個性豊かな1年生 36人が入学しました。初めての写真撮影で緊張していますね！



☞1年生の給食

「これ食べたことない…」などの不安な声や、「これすごくおいしい！」と満面の笑みが見られたり。給食のしたくもとても早くなってきました。



☞対面式

1年生が初めて2～6年生児童全員と対面しました。とても頼もしい6年生代表のこたばに対して、1年生も元気にあいさつできました。



☞1年生の下駄箱は、6年生がよくお世話してくれてとってもきれいです！はきものがそろうと心もそろいます(ほかの学年ももちろんとともきれいです)。